

		14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00
月曜日	プライマリー								基礎力プリントワーク (毎週)	ロボットづくり ワークショップ (隔週)	探究学習ワークショップ (隔週)	
火曜日	プライマリー							基礎力プリントワーク (毎週)	読み聞かせワークショップ (隔週)	ロボットづくり ワークショップ (隔週)		
水曜日	プライマリー							基礎力プリントワーク (毎週)	ロボットづくり ワークショップ (隔週)			
土曜日	プライマリー		基礎力プリントワーク (毎週)		ロボットづくり ワークショップ (毎週)			基礎力プリントワーク (毎週)	ロボットづくり ワークショップ (隔週)	自然科学ワークショップ (隔週)		

※基礎力プリントワーク実施要項 (週1回、60分実施・基本料金7,500円/月)

実施内容について

- 計算・漢字をそれぞれ30分ずつプリントワークを実施します。
- プリントの難易度については検定試験を受けて合格すると進級します。(検定は希望により月内最終受講日に実施します。)
- 基本的に曜日を固定としますが、オプション講座の受講や欠席による振替などに応じて、どの曜日で受講して頂いても構いません。

宿題について

- 宿題は1日6枚(計算3枚、漢字3枚)で6日分出します。

※オプション講座 実施要項 (ロボットづくりワークショップ、読み聞かせワークショップ、自然科学ワークショップ、探究学習ワークショップ)

- オプション講座は希望選択制で、別途費用がかかります。(1講座・月2回、60分実施・+4,500円/月)
- 各講座ともに、各回の基本定員は6名です。
- ヒューマンのロボット教室を受講の方で、同じ時間帯に「基礎力プリントワーク」と「ロボットづくりワークショップ」へ切り替える場合は基本的に「ヒューマンのロボット教室」を退会して切り替え手続きを行いません。
- 「ロボットづくりワークショップ」の時間内で「ヒューマンのロボット教室」を退会せずに継続受講することも可能です。ただし、ロボット制作時間は90分から60分へ縮小されます。また、テキスト代540円が追加になります。

選択数によって費用が変わります

	費用
1講座	+4,500円
2講座	+7,500円
3講座	+10,000円
4講座	+12,000円

※2018年度 オプション講座 一覧 テーマは予定なので、変更になる場合もあります。

ロボットづくりワークショップ

毎回テーマを与えられ、各自で課題を解決したロボットの制作を行ないます。答えのない問いに対して試行錯誤し、自分なりの答えを形にするワークショップです。

与えられたテキストの通りに制作をするのではなく、「4本足で歩くロボットを制作しよう」「1つのモーターで3か所が動くロボットを制作しよう」などのテーマにあわせて各自が解決方法を考えてロボットを制作します。教えてもらって答えを待つのではなく、自分で調べて、挑戦するという姿勢が求められます。

→そのまま真似すれば良い、という安易なスタンスを排除するために、完成例などの提示は行ないません。ただし、仕組みに関わる部分的な事例の提示は行ないます。

そうした事例の中からテーマに合うものを自分で選び、工夫して完成させることを目指させます。

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
テーマ	2軸で動くロボット	モーターがいらぬロボット	羽ばたくロボット	発射するロボット	跳ねるロボット	投げられるロボット	4本足のロボット	綱渡りロボット	一輪車ロボット	サッカーロボット	3軸で動くロボット	恐竜をつくろう

読み聞かせワークショップ

耳で聞き、問いに答え、聞く習慣だけでなく、頭の中で処理をすることができる情報量を増やすためのワークショップです。物語に興味を持たせ、読書の習慣への入口ともなります。

基本的なコンセプトは主体的に聞く力の育成です。そのため、受け身になって聞くだけではなく、聞いた内容について説明したり、自分の考えを表現することも重要としています。

他者の話を聞き、自分なりの意見を持ち、それを適切に表現する、という力を育成し、言語活動のスキルアップを行ないながら、話し合いを通じて多様性の理解を深めていきます。

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
テーマ	物語文 登場人物の把握	物語文 場面の把握	物語文 ストーリーの把握	物語文 気持ちの把握	物語文 登場人物の把握	物語文 場面の把握	物語文 ストーリーの把握	物語文 気持ちの把握	説明文 内容の把握	説明文 意見を持つ	説明文 主張の把握	物語文 ストーリーの把握

自然科学ワークショップ

生き物、環境、水、天体などをテーマにしたアクティブラーニング形式のワークショップです。簡単な実験やディスカッションおよび発表を通じて調べ、考え、表現する力を養います。

学校で理科の学習が本格的に始まる前なので、基本的な概念を学ぶためのワークを行ないます。知識の暗記をするというより、「月の形が変わるのはどういう仕組みなのか」など

体験的に学習できる内容を中心としてワークショップを行ないます。

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
テーマ	生物の卵	物の溶け方	生物の冬眠	アリの生態	土の中の生物	液体の学習	植物のからだ	光の学習	海について	魚のからだ	月の学習	風のしくみ

探究学習ワークショップ

「疑問」「仮説」「検証」のサイクルを繰り返し、答えのない問いに対して探究することで試行錯誤のトレーニングを行ないます。

進め方は基本的にテーマに対する資料を読み、その中で「疑問」の提示が行なわれます。そして、その「疑問」に対する自分なりの「仮説」を設定し、それに基づいて調べ学習を実施していきます。そこで得られた結論から仮説に対する「検証」を行ない、自分なりの説明を行ない、次の「疑問」や「仮説」へとアプローチしていきます。

→テーマイメージ「どのようにすれば金魚を長生きさせられるのか」「飼い犬は家族か、ペットか」「勉強をしないとイケないのはどうしてか」「キリンの首が長いのはなぜなのか」など

資料を調べるだけでなく、哲学的な内容まで幅広く扱います。

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
テーマ	あいさつは 何のためか	勉強をするのは どうしてか	目が見えない生物 がいるのはなぜか	犬が人と暮らす のはどうしてか	生き物の身体 の特徴を調べる	友情はどうして 大切なのか	生き物を長く 飼育するためには	田んぼが減った のはどうしてか	生き物が絶滅する のはどうしてか	二酸化炭素が 増えるのはなぜか	争いがなぜ なくならないか	星に生き物が 誕生するには